

活動報告

2025. 1 . 6 (火)

<活動内容>ハサミで画用紙の一回切り

<準備品>ハサミ 色画用紙(1 cm幅、1.5 cm幅、2 cm幅)

<活動の流れ>1 テーブル 4 人で隣にならないように座らせた。

はさみを家庭でも使ったことがあるかを聞き、使い方や危険性を説明した。

<子どもの様子>

保育者がハサミの手本を示し、少人数で行った。6～7種類の色画用紙を用意していたため、子どもが好きな色を選び選び、切り進める。

<子どもの声>ハサミで切りきれない場面もあった。同じ形でも、「この形葉っぱみたい」

「明るい色」「いちごみたい」など色によってイメージを広げる姿がある。

切った紙を一人ひとり紙に集めたが、袋を振ったり裏から見ると「なんか色違う」と違った色味になることに気付く。

<振り返り>

・一回切りでは、「切ること」自体に集中する姿が見られたが、紙の幅と経験を重ねていくごとに形と色の変化に気付き、イメージを膨らませる姿が見られた

・今後は、色同士を重ねたり、背景色を変えたりすることで、さらに色の変化に気付けるように環境を整えていく。

